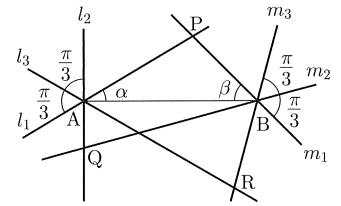




2012年理(数理学)・医第2問

2 平面上に異なる2点A, Bがある. Aを通る直線 l_1, l_2, l_3 とBを通る直線 m_1, m_2, m_3 が図のように交わっており, 直線 l_1 と m_1 の交点をP, l_2 と m_2 の交点をQ, l_3 と m_3 の交点をRとする. ただし, l_1 と l_3, l_2 と l_3, m_1 と m_2, m_2 と m_3 のなす角はすべて $\frac{\pi}{3}$ であり, $0 < \angle PAB < \frac{\pi}{3}, 0 < \angle PBA < \frac{\pi}{3}$ である. $\alpha = \angle PAB, \beta = \angle PBA$ として, 次の問いに答えなさい.



- (1) $\angle APB + \angle AQB$ を求めなさい.
- (2) 5点A, Q, R, B, Pが同一円周上にあることを示しなさい.
- (3) 5点A, Q, R, B, Pを通る円の半径が1であるとき, 五角形AQRBPの面積を $\sin \alpha, \sin \beta, \sin 2\alpha, \sin 2\beta$ を用いて表しなさい.